

まちづくりの主体は市民です。
練馬・生活者ネットワークは、市民主体のまちづくりを実現するため、市民と都・区議会、行政とのパイプ役に代理人(議員)を擁立し、ともに活動しています。

ひとりにしない 子育て・介護 — 支えあい分かちあう地域社会へ —

子育て・介護は社会のごと

- 医療と介護の連携で在宅療養をささえる
- 保育園・学童の待機児解消は量だけでなく質も確保する
- 働き方を変えて
男も女も一緒に家事・子育て・介護をになう

福祉の充実 暮らしを支える 地域のしくみをつくる

- 障がいがあってもなくても自分らしくくらす
- 子どもの貧困をなくす
- 若者の自立をサポートする

食の情報公開、 消費者への啓発をすすめる

- 遺伝子組み換え作物は作らせない
- 練馬の農業を守り、地産地消をすすめる

地域から人権・平和を発信する

- 戦争をしない、させない。憲法9条をまもる
- 放射能から子どもを守る

将来世代に負担を残さないまちづくりをすすめる

- 住民主体で都市計画を見直す
- 防災対策に
女性・子ども・障がい者の視点をいかに
- 原発ゼロ！
再生可能エネルギーを地域でつくり、
地域でつかう



▲「関越高架下利用計画」差し止め訴訟の緊急集會に参加。左から、きみがき圭子、やない克子、橋本けいこ。2014年10月3日

女性の視点で議会を変える

- 傍聴者にも資料を配布、情報公開をすすめる
- 日額旅費(交通費)を廃止する

時代の大きな転換期に立つ今、身近な自治体である練馬の政治を変えることによって、都政や国政を変えていきます。これからは、民主主義・立憲主義の政治を護りぬくための活動を展開していきます。

安倍政権は、国民の声には耳を傾けず、原発再稼働の動きを止めません。憲法解釈の変更、安全保障政策などの変更により、戦後70年、日本が積み重ねてきた平和主義をなし崩しにしています。

生活者ネットワークは、まちづくりに住民の切実な声が反映されず、既得権を守る政治に対して、市民参画により、地域の課題、生活の課題を解決する政治を実践します。形骸化した議会運営をただし、多様な意見を議場でたたかわせ、合意形成にいたる場となるよう議会改革に取り組みます。

練馬区議会議員選挙結果 2015年4月26日投票				
定数	候補者数	投票率		
50	70	42.73%		
橋本けいこ	現 4990票	15位	当選	
やない克子	現 4946票	16位	当選	
きみがき圭子	現 3530票	28位	当選	
練馬・生活者ネットワーク合計 得票数 13,466票 得票率 5.52%				



▲2015年5月14日の閣議決定を受けて、緊急街頭アンケート「今、憲法を知りたいですか？」を実施。やない克子(左)、きみがき圭子(右)



▲2014年11月16日、障がい者家族を囲んだ「わいわいしゃべり場」開催。橋本けいこ

人口減少社会目前の2015年。いま私たちは時代の転換点に立っています。憲法を守り活かす社会、脱原発・脱グローバル化・持続可能な循環型社会への転換が、いまほど求められているときはありません。

社会保障分野の見直しが行われ、4月からは、子ども・子育て新システム、子どもの貧困対策、生活困窮者自立支援、改正介護保険制度が動き出しました。安心して暮らし続けられるしくみにするためには、必要な財源を担い、あいながらすめる自治体と市民の意思が問われています。

格差が広がり人々との関わりが希薄になる一方で、再び人と人とのつながりを持ちたい、支えあい分かちあいたいという動きも始まっています。市民同士の連帯を基盤に、そこに暮らしやす市民自らがまちづくりの構想を描き、その実現に向けて知恵と力を発揮する、生活者ネットワークの市民政治の出番です。

まちづくりは市民参画で

練馬・生活者ネットワーク代表 山口文江

2015年、練馬区議会議員選挙は、立候補者70人、投票率42・73%という厳しい選挙戦の中、生活者ネットワークは、合計1万3466票を得て、きみがき圭子、橋本けいこ、やない克子の3議席を守ることができました。「ま

ちづくりは自分たちの手で」という思いを同じにする多くの市民、市民活動の仲間の協力と支援によって得た議席です。

生活者ネットワークは、まちづくりに住民の切実な声が反映されず、既得権を守る政治に対して、市民参画により、地域の課題、生活の課題を解決する政治を実践します。形骸化した議会運営をただし、多様な意見を議場でたたかわせ、合意形成にいたる場となるよう議会改革に取り組みます。

2015 練馬区議会議員選挙 をたたかって

大事なことは
市民が決める

きみがきま子

今回の選挙は「2期目に挑戦」ということで、これまで4年間の地域や議会での活動を踏まえて次期に実現させたい政策を訴えました。

子どもの貧困の連鎖を断ち切る学習支援、住民参加のまちづくり、医療と福祉の連携、議会改革、そして、憲法や平和、脱原発など、地域から声をあげようと呼びかけました。

市民派の候補者が集中する厳しい地域でしたが、一緒に活動してきたおおぜいの方たちの支えが当選につながったと思います。

議員は決して特別な存在ではなく、区民の声を議会に届けるパイプ役です。

「大事なことは市民が決める」市民自治の実現に向けてパイプがさら



▲大泉学園駅前を練り歩き。きみがきま子

に一人ひとりとながらるよう、活動を広げていきます。

「ひとりにしない
子育て・介護」を訴えて

橋本けいこ

前回よりも多くの支持を得て、2期目の議席を確保しました。責任の重みを実感しています。

この4年間、子育て・介護の社会



▲富士見台駅での街頭遊説。橋本けいこ

化を訴え、実現のために働きかけてきました。現状は、子育てや介護のストレスで押しつぶされ、虐待に至るケースも多く、いまだ家族に負担が重くのしかかっています。

これからは、制度の見直し、当事者に寄り添う相談機能の充実、居場所づくり、在宅での療養体制整備に取り組みます。選挙中に訴え、たくさんの方から共感すると声が寄せられた「ひとりにしない子育て・介

護」をすすめ、誰もが安心して暮らしていることのできる地域をつくります。

区民と政治をつなぎ、
住民参加のまちづくりを

やない克子

昨年の補欠選挙後、1年間の議員活動の中で、生活者の視点が欠けている議会・区政を実感しました。「新しい道路をつくるより、税金を使っでほしいことはたくさんある」「原発はいらない」などさまざまな意見をいただきました。ところが、区民の感覚と区政はかい離しています。

2期目は、「将来世代に負担を残さない住民主体のまちづくり」「再生可能エネルギーの地産地消」を優先テーマに活動に取り組みます。発信力を高め、議員が持つ圧倒的な情報量を区民に届けるとともに、区民の声を議会に届け区政に反映できるように努力します。

また、憲法をないがしろにする国政に対して多くの市民が不安な思いを抱いています。地域から平和を訴え、ひろげる活動に取り組みます。



▲やないサポーター・メンバーと一緒に。やない克子

おまかせに
しない・させない
市民の政治

前区議会議員 菊地靖枝

2007年から2期8年、区議会に活動し、今回の選挙でやない克子にバトンを渡すことができました。

生活協同組合の地域活動で、生活



▲憲法記念日のリレートークでアピールする菊地靖枝。2015年5月3日

カンパとボランティアの
選挙に参加して

の高齢の方々のパワーに支えられた感謝の選挙でした。 山本和子

●選挙のお手伝いなど初めての経験でしたので、選挙のさまざまなしくみを知ることができたのは、とても貴重な経験でした。ダルマも「必勝」の揮毫もありませんでしたが、やない克子を当選させたい、という気持ちだけはたくさんあった事務所でした。やないさん、4年間、身体に気をつけて頑張ってくださいね。

のぬけ

植田 泉

●たくさんの方々の参加と協力で、お金をかけなくても選挙はできる！ そんな思いで参加した橋本けいこの選挙です。いざ動き出すと、人の手はなかなか集まらない。政治に関心がないのか？ そんな私たちを助けてくださったのがたくさんの方々の力でした。そ

インフォメーション

◆ネット+女性弁護士 憲法☆カフェ 2015
日時：2015年7月4日(土)午後2時～4時
講師：櫻井みぎわ弁護士
場所：NPO むすび ホール(練馬区光が丘 3-9-3-206 光が丘地区区民館向い)
資料代：200円

問合せ・申込み：練馬・生活者ネットワーク
電話 03-3993-4899 FAX 03-5999-4632

練馬・生活者ネットワークのルール

1. 議員を職業化せず、特権化しないために、議員は原則2期(8年)でローテーション(交代)します。
2. 議員報酬は市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開します。
3. 選挙は市民のカンパとボランティアで行います。

みなさまのカンパを募集しています 【郵便振替】 00100-6-398010 練馬生活者ネットワーク